

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55℃～+125℃(95%RH以下)	保存温度範囲	-55℃～+125℃(95%RH以下)	
	電 力	-- W	特性インピーダンス	50Ω(0～40GHz)	
	特 殊 性	----	使用ケーブル	-----	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的 性能	接 触 抵 抗	100 mA(DC or 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コンタクト 8 mΩ 以下 外部コンタクト 4 mΩ 以下	○	○
	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ 以上	○	○
	耐 電 圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)	せん絡、絶縁破壊がないこと。	○	○
	電 圧 定 在 波 比	周波数 0 ～ 40 GHzにて測定する。	1.1 以下 (0～18GHz) VSWR 1.15 以下 (18～26.5GHz) 1.2 以下 (26.5～40GHz)	○	○
	挿 入 損 失	周波数 0 ～ 40 GHzにて測定する。	0.03+0.03√f dB以下 f:GHz	○	○
機械的 性能	単 体 挿 抜 力	φ 0.91 ^{+0.005} ₀ の鋼製ピンで測定する。	挿入力 --- N以下 引抜力 0.5 ～ 4.9 N	—	—
	総 合 挿 抜 力	適合コネクタで測定する。	挿入力 --- N以下 引抜力 --- N以上	—	—
	繰 り 返 し 動 作	1000 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗： 中心コンタクト 12 mΩ 以下 外部コンタクト 8 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ～ 2000 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 196 m/s ² で 3 軸方向各 10 サイクル 試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 1960 m/s ² , 持続時間 6 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	—
	ケーブルクランプ部 の 引 張 り 強 度	mm/分でケーブル軸をケーブル抜け、断線が 発生するまで引張り、最大荷重を確認する。	最大荷重 N以上	—	—
環境的 性能	温湿度サイクルの 耐 湿 性	温度 -10 ～ +65℃, 湿度 90 ～ 98 %中に 10 サイクル(240 時間) 放置する。	①絶縁抵抗: 100 MΩ 以上(高湿時) ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度 サイクル	温度 -55 → - → +125 → -℃ 時間 30 → 3 → 30 → 3 分を 5 サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	電氣的特性を満足すること。	○	—
△	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
備考			承認	TO. KATAYAMA	18.05.10
			検 図	KY. SHIMIZU	18.05.10
			担 当	TK. SAWAGUCHI	18.05.10
			製 図	TK. SAWAGUCHI	18.05.10
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図 番	SLC-382712-00-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	HK-PA-JJ	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL338-0112-0-00	
				△	1/1